

# 変化に対応できる人材が必要です

このコラムでも紹介しましたが、昨年の新学期、桃山学院大学で、中小企業の事業継承について、オンライン講座をやりました。

これなんでやったかと言いますと、きっかけはスイミングクラブなんです。

泳ぎながら講演した? そんなアホな!

そやありません。たまたま僕の親友の呉村さんがリーガロイヤルホテル(大阪)というホテルのスイミングクラブのメンバーでした。同じクラブに、桃山学院大学の先生がいました。

話してらうちに、先生から「東大阪の中小企業に、人工衛星上げた青木さんという人がいて」という話がでて、友だちが「青木は僕の知り合いでっせ」ということになり、先生がウチに来たんです。縁ですなあ。

孫の通学している四條畷学園も縁です。地元でしたけど、関わり合いは、ありませんでした。そやけど、実は、これがあつたんです。

社交サロン ザ・クラブジャパン関西という団体があります。設立者は伝説のホテルマンと言われる林田正光さん。CS・ホスピタリティ、つまり、顧客が満足するおもてなし精神に基づき、社交を行なう団体です。

運営方針に「会員相互の友情を深め、ビジネスの成功と自己実現を願い、健康で豊かなゆとりある人生を共に歩む」とあります。

僕も会員です。ここに四條畷学園の創立者のひ孫の牧田朝美さんがおったんです。クラブの会長の原田さんから紹介されて、お話しするようになりました。

## 勉強は嫌いやったけど 学校は好きやったんですなあ

なんや最近は、学校関係者とのご縁が広がります。

思いますけど、だんだん教育に携わるにつれて、教育は本当に大事やと思えますわ。

前から言うてますけど、大阪公立大学の応援は僕のライフワークです。

それに加えて、いろんな学校の先生方の話をお聞きするようになりました。

桃山学院大学、和歌山大学、滋賀医科大学、そして四條畷学園……気がついたら行動範囲が替わって、学校ばかりになってきました。

それで、教育機関にも我々中小企業が力を貸せるんちゃうん



●(株)アオキ取締役会長  
**青木 豊彦** (あおき・とよひこ)



1945年大阪府生まれ。1997年(株)アオキは航空機メーカーのボーイング社の認定工場に。また東大阪の技術力を生かし人工衛星「まいど1号」を開発、2009年に打ち上げ成功。その後無人垂直飛行機「AKITU」も開発に成功した。2014年4月、国立和歌山大学客員教授に就任。2016年には大阪市立大学学長特別顧問に就任。2020年、国立滋賀医科大学学外有識者会議委員に就任。(一財)ものづくり医療コンソーシアムの理事も。

か、と思います。

東大阪では、モノづくり観光もやっています。今はコロナ禍で大変ですけど、修学旅行生などの申し込みは、毎年八〇〇〇人ぐらいあるようです。

「ところで青木さん。学校嫌いやったんや、ありませんか」

突然、東京のおっちゃんが突っ込んで来ます。最近おとなしかったからねえ……。

いやいやそれは違います。学校やなくて勉強が嫌いやったんです。そやけど幼稚園でも、小学校でも、中学、高校でも、振り返ってみると、ええ先生に巡り会ってるわねえ。これも先生方との出会いで、ご縁を感じます。

つまり、勉強は嫌いやったけど、学校は好きやったんですなあ。そして、やはり学校イコール友だちです。父親から友だちを大事にせえよ、といつも言われてました。

父親は大正二年(一九一三年)の生まれです。友だちを戦争で亡くしたそうです。そやから、実感ありますなあ。

七五歳になって、先生や友だちと知り合う教育の場は大事やなあ、とつくづく思います。企業だってそうです。社員教育のきちんとしているところは伸びています。

**日本人はシステムつくると  
うまく動きますなあ**

規模やない志です。マンモス大学も悪いとは言いませんが、マンモス化で創立者の精神が薄れてませんか?どこいっても金太郎飴的な学生が多いのやありませんか?

そんな中、ユニークな大学も出てきてます。

例えば、僕も行ったことがある国際教養大学です。学生数八〇〇人ちよつと

いう小さな大学ですが、

一年次は寮生活が義務で、図書館は二四時間開いてます。いつでも勉強できる体制が整っている。あれが本当やと思いますね。

それから、大分県別府市にある立命館アジア太平洋大学。アジアからの留学生が多いと聞いてます。僕の友人の泰山<sup>まっとう</sup>さんの息子さんも、ここ出てます。今、金融界でバリバリ働いてます。

繰り返しになりますけど、最近、孫が小学校に入学して、元気で通学してるのを見て、つくづく教育は大切ななあ、と思うようになりました。

最近、人と会うと、コロナウイルスのワクチンの話になります。一回打った。二回目打った。どこで打った。副作用どや

った。高齢者としては、なかなか打てないような気がして、一時は、どうなってるんや、と思っちゃいましたが、日本人はシステムつくると、うまく動きますなあ。それは今までの教育の成果やと思います。

そやけど、これからは突然の変化に対応できるような人材が必要です。そんな人物を育てる教育を応援したいもんです。



●秋田市にある国際教養大学の図書館